

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族が遠方の方や高齢化もあり、家族会発足ができておらず家族の意見が十分に反映されていない。	家族の方にひとつでも多くの意見や要望を頂き、運営に取り入れサービス向上に努める。	なごみの丘、独自のアンケート用紙を作成し年度末にアンケート調査を実施する。	12ヶ月
2	26	これまでの生活歴や馴染みの暮らし方の情報が不十分。	これまでの生活歴や馴染みの暮らし等の情報を取り入れ、今まで以上の個別介護を行う。	入所時の聞き取り調査だけではなく、知人等の方からの情報や日々の会話の中で情報を聞き出し取り入れる。	6ヶ月
3	37	風水害等の個別の災害想定訓練が実施できていない。	個別の災害対策について職員が周知徹底し、災害時に迅速な対応ができるように努める。	個別の災害マニュアルを作成すると共に、定期的に見直しを行う。又、個別の災害訓練を行う。	6ヶ月
4	15	新人職員の指導・育成。	職員一人ひとりの意識改革を行い、利用者一人ひとりにそり添い・共感できる人材育成を行う。	毎月、部内研修を行い知識・技術の向上に努める。積極的に外部研修にも参加する。又、一人ひとりの力量に応じ個別に指導して行く。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。